

第24期 | 株 主 通 信

2023年4月1日 > 2024年3月31日



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第24期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）における営業の概況と決算の状況をご報告申し上げます。

また、エアンドエーマテリアルグループのCSRについてもご紹介申し上げます。

代表取締役社長

卷野 徹



当事業年度におけるわが国経済は、雇用や所得環境が改善するもとで、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、全般的な物価上昇の長期化に加え、世界的な金融引き締めに伴う影響及び中国経済の動向が懸念されるなど、海外景気の下振れが国内景気を下押しするリスクとなっており、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主な事業領域である建設・建材業界では、公共投資と民間の設備投資意欲の増加により非住宅関連の建設需要は総じて回復基調がみられました。一方、エネルギー価格の高止まりと円安による原材料価格の上昇は依然として続いており、さらには施工員不足と時間外労働の上限規制もあり、人員体制の見直しの動きがみられました。

工業製品・エンジニアリング事業領域では、保温・

築炉の分野で世界的なアルミ需要減少の影響が継続いたしました。その中で環境エネルギー分野ではカーボンニュートラル関連の環境を見据えた設備投資が旺盛であり、また造船業界においても新造船の建造が回復傾向にあります。

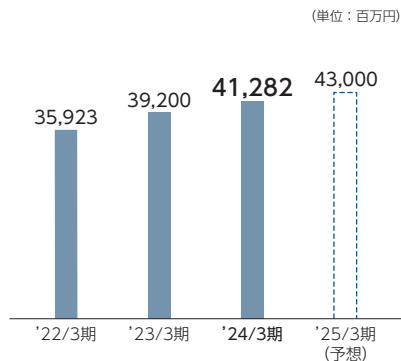
このような環境の下、当連結会計年度の売上高は工事全体売上高21,775百万円を含み41,282百万円（前期比5.3%増収）、営業利益2,318百万円（前期比55.7%増益）、経常利益2,403百万円（前期比65.4%増益）、親会社株主に帰属する当期純利益2,699百万円（前期比189.7%増益）となりました。

営業の概況は以上のとおりでございますので、株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

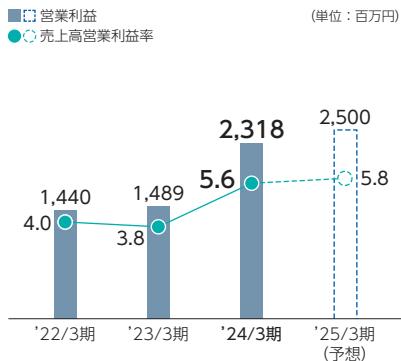


連結財務ハイライト／来期の見通し

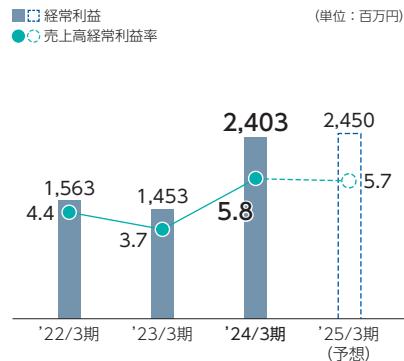
売上高



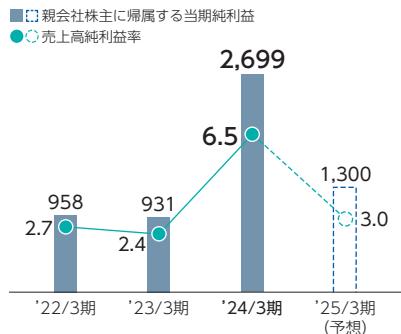
営業利益／売上高営業利益率



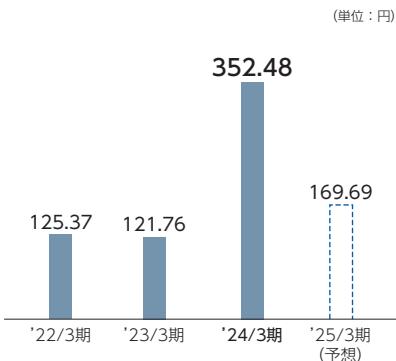
経常利益／売上高経常利益率



親会社株主に帰属する当期純利益 売上高純利益率



1株当たり当期純利益



来期の見通し

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	2025年3月期 配当予想
2025年3月期 連結業績予想	430億円 ('24/3期比4.2%増)	25億円 ('24/3期比7.8%増)	25億円 ('24/3期比1.9%増)	13億円 ('24/3期比51.8%減)	1株につき 60円



事業概況

建設・建材事業部門



天井内壁 ステンド®#400

天井内壁 エフジー®ボード



売上高 **17,584** 百万円 (前期比 **7.4%** 増)

売上高 (百万円)

売上高構成比



工業製品・エンジニアリング事業部門



ProRox (ロックウール) 製品

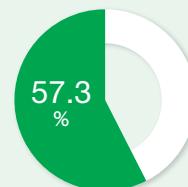
マイクロポーラス断熱材施工例



売上高 **23,637** 百万円 (前期比 **3.8%** 増)

売上高 (百万円)

売上高構成比



その他

売上高 **59** 百万円 (前期比 **6.1%** 増)

材料販売

国内では首都圏を中心とした再開発物件と工場関連の大型物件に支えられ出荷数量は前年とほぼ同等の実績となりました。主力商品であるけい酸カルシウム板「ハイラックフネン®」はコロナ禍以降の非住宅市場の回復により出荷が堅調に推移し、また高付加価値商品である内装不燃化粧板（スタンド®シリーズ）は、抗ウイルス機能を付加した「スタンド® #400MB-Vガード®」の出荷が前年に対し大幅な増加となり、市場での知名度は徐々に浸透してきております。海外輸出につきましても、主要輸出先である台湾における不動産不況の影響を受け主力商品のハイラックの出荷は減少しましたが、曲面施工が可能なオリジナル商品「エフジー®ボード」は中国の大型公共工事や韓国の音楽施設等の複数の大型物件を受注し、出荷は前年に比して大幅に増加しました。国内外合わせた販売数量は前年に対しほぼ横ばいとなりましたが、原燃料価格高騰の対策として取り組んできた価格改定に加え、高付加価値商品の販売が好調に推移し、売上高は大きく増加しました。

材料販売全体の売上高は増収となりました。

工事

大都市圏を中心に大型物件の稼働が続きましたが、全国的に現場の躯体工事の遅れに起因する工程遅延が多発しており、完工時期が来期にずれ込む物件も散見されました。また、仕入材料や労務費の高騰を踏まえ元請け業者や得意先との厳しい価格交渉が続く中、適正価格による受注に努めております。

材料販売

船舶関連では、国内での新造船建造は回復傾向にあり、自動車運搬船向け防熱材や副資材の出荷が増加し、高騰する諸資材や輸送費の販売価格への転嫁に努め、売上高は増加しました。保温・築炉関連では、世界的なアルミ需要減少の影響が続いており、海外向けのアルミ溶融設備向け断熱材「レセパル®HS」の販売は減少しました。一方で、「APコネクター®」の販売やカーボンニュートラルの新規市場向けに高性能断熱材等の需要を獲得し、売上高は大きく増加しました。また、高断熱・高耐久の省エネ資材のスペックイン活動も成果を上げています。自動車関連は、自動車部品サプライチェーン供給回復により自動車各社の生産活動は持ち直しつつありますが、海外向けの受注については客先の在庫調整により出荷は低迷しました。産業機械関連は、工場自動化（FA）導入への潜在的需要はあるものの、中国景気の減速やサプライチェーンの混乱等のマイナス要因より、出荷は低調に推移しました。材料販売全体の売上高は増収となりました。

工事

設備保温工事、石綿除去工事、物流施設外壁断熱パネル工事などの複数の大型物件が完工となりました。また、前工程の遅れや次年度以降に完成予定の物件も多く残ることになりました。

トピックス

【鳥類用敷材をECサイトで販売開始】

ヨウ素系除菌剤を使った〈家庭用〉鳥類用敷材を商品化し、4月1日より「メルカリShops」にて販売を開始しました。

商品化した〈家庭用〉鳥類用敷材は、ヨウ素系の抗菌・抗ウイルス効果で、虫類や他の鳥類の鳥かごへの侵入による各種感染からご家庭の鳥を守ります。

また、高い消臭効果で排泄物のニオイを物理的・化学的に抑制し、汚れた箇所を取り替えることでお手入れの手間を軽減します。

成分は弱酸性のヨウ素化合物であり、鳥かごの敷材などへ安心してご使用できます。



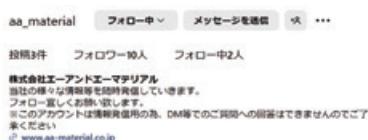
【製品形状】・形状 280mm×200mm×30t
・容量 1(L)
・粒径 4mm以下

【SNSによる情報発信を開始】

ブランディングを目的としてSNSを使った情報発信の運用に向けて取り組んでいます。

はじめに、各種SNSの中から「Instagram」を利用することとしました。

今夏の本格的運用開始に向け、4月より「Instagram」で試験配信を開始しております。





人権方針およびサステナブル調達方針策定のお知らせ

当社は、サステナビリティ方針の実現に向けて策定した中長期CSRビジョン「CSR2033」に基づき、「エーアンドエーマテリアルグループ 人権方針」および「エーアンドエーマテリアルグループ サステナブル調達方針」を策定いたしました。今後もサステナブルな事業活動を通じて、社会課題の解決に貢献する企業を目指し、取り組みを進めてまいります。

エーアンドエーマテリアルグループ 人権方針

エーアンドエーマテリアルグループは、すべての人が生まれながらに持つ権利である人権が尊重されることが持続可能な社会の実現に不可欠であることを認識し、事業活動全体を通じて、国際的に認められた人権を尊重する責任を果たします。

> 人権に関する国際規範や各国法令の遵守

当社グループは、国際人権章典や「労働における基本的原則及び権利に関するILO宣言」に定められている基本的権利に関する原則を尊重し、「ビジネスと人権に関する指導原則」など人権に関する国際規範や枠組みを支持します。また、当社グループが事業活動を行う国や地域の法令を遵守し、法令で認められた権利や自由を侵害しません。国や地域の法令を遵守しても人権尊重の責任を十分に果たしているといえない場合には、国際的に認められた人権を可能な限り尊重することに努めます。

> 事業活動全体を通じた人権尊重

当社グループは、事業活動のすべてのプロセスにおいて、人権への負の影響を及ぼす可能性があることを理解し、当社グループのすべての役員および従業員、ビジネスパートナー、顧客、消費者、地域住民、その他当社グループの事業活動に関わるすべての人の人権を尊重します。

> 人権デュー・ディリジェンス

当社グループは、事業活動による人権への負の影響の評価、予防・是正措置、モニタリング、情報公開の一連のプロセスおよびステークホルダーとの対話を通じて、人権への負の影響を生じさせないよう取り組みます。

> 救済

当社グループの事業活動が人権への負の影響を引き起こし、または助長したことが明らかになった場合、適切な手続きを通じて、是正・軽減の措置による救済に取り組み、再発の予防に努めます。

サプライチェーン上の事業者を含むビジネスパートナーにおける人権への負の影響が当社グループの事業活動と直接結びついている場合、そのビジネスパートナーに対して、人権を尊重し、負の影響を防止・軽減することを求めます。

> 教育

当社グループは、本方針が事業活動全体に定着するよう、必要な手続きの中に反映するとともに、本方針が理解され効果的に実施されるよう、すべての役員および従業員に対して適切な教育と研修を行います。

本方針は、エーアンドエーマテリアルグループのすべての役員および従業員に適用されます。

本方針で掲げるコミットメントを実現するため、サプライチェーン上の事業者を含むビジネスパートナーにも、本方針を理解し、支持していただくことを期待します。

本方針は、サステナビリティ推進委員会の審議を経て、取締役会により決定され、必要に応じて更新・改定を行います。

制定日 2024年4月1日

エーアンドエーマテリアルグループ サステナブル調達方針

エーアンドエーマテリアルグループは、お取引先様とともに成長するパートナーと考え、倫理的かつ公正な調達を行うことが持続可能な社会の実現に不可欠であると認識しています。この実現に向けて、エーアンドエーマテリアルグループは、以下に掲げる方針に基づいた調達を行います。

お取引先様にも本方針についてご理解、ご協力をお願い申し上げます。

1 公平・公正な取引とパートナーシップ

- 購買取引を行うにあたり、原材料の品質、価格、納期、その購入先の企業経営の安定性、製造・供給能力、環境への配慮や人権への取り組みなど、合理的な基準に基づき、公正にお取引先様を決定します。
- 国内外を問わず、お取引先様の公平かつ自由な競争を制限いたしません。
- 独占禁止法やその他の関係法令を遵守して公正な取引を行います。お取引先様との間で私的な関係や個人的な利害関係を持ちません。
- お取引先様とは、ともにより良い製品・工事・サービスを目指す良きパートナーとして、緊密なコミュニケーションを重視し、良好なパートナーシップの構築を目指します。

2 法令遵守、国際規範の尊重

- 購買取引を行うにあたり、事業活動を行う国や地域の法令で認められた権利や自由を侵害せず、法令を遵守し、さらには国際行動規範を尊重します。
- 責任ある鉱物調達や、認証材の調達などを積極的に行います。

3 人権の尊重

- 事業活動全体を通じて、強制労働・児童労働の禁止、団結権・団体交渉権の尊重などの国際的に認められた人権を尊重します。また、お取引先様においても人権侵害が疑われる場合は、内容を確認し、改善に向けた対応を検討します。

4 環境への配慮

- 環境への負荷が少ない物品やサービスの調達を行うことによって環境保全に努めます。

5 品質・安全性

- 適切な品質管理の実施と、それに基づく製品・工事・サービスを提供し、安全性の維持向上をはかります。

6 情報管理

- お取引先様の個人情報や機密情報を適切に管理し、保護します。

制定日 2024年4月1日



環境に配慮した企業であるために

マテリアルバランス

当社グループでは、事業活動における様々な環境への影響を把握、管理して、天然資源、副産物の有効活用や環境負荷の低減等の努力を続けています。



*塩化メチレン排出量4.8tonのうち3.5tonは事業場移動量

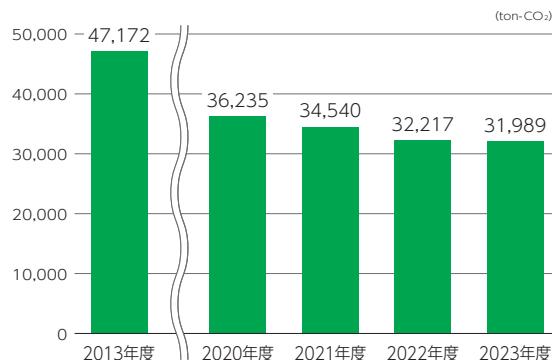
① 温室効果ガス (CO₂) 排出量

当社グループのスコープ1,2に関する2023年度の温室効果ガス排出量は31,989tとなり、2013年度より32%削減しCSR2030の目標を達成しました。

朝日珪酸工業(株)では電力を再生エネルギー由来に契約変更することで温室効果ガス排出量の削減を進めています。また、本社ビルは再生エネルギー由来の電力購入を継続し、生産工場では省エネルギー設備を導入することで昨年よりも削減しました。(株)イーアンドイー大阪に太陽光発電設備を設置したことにより、更なる削減を見込んでおります。今後も省エネルギー設備および太陽光発電設備の導入を推進し、新たに策定したCSR2033を指標としてより温室効果ガスの削減に努めます。

当社グループのCO₂排出量推移

※調整後排出係数



② 産業廃棄物再生利用率

場外に排出される産業廃棄物の埋立処分量を減らし、再生利用を推進してきましたが生産工場の場合内整理を行った影響があり、産業廃棄物再生利用率は79.0%とCSR2030の目標に対して未達となりました。今後も他社業種と共創し、産業廃棄物再生利用率96%以上達成を目指します。



～ CSRトピックス ～

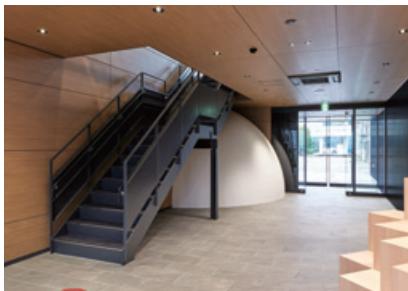
株式会社エーアンドエー大阪 新管理棟竣工

グループ会社の株式会社エーアンドエー大阪にて2024年3月に新管理棟が竣工いたしました。
外観やオフィス内部が一新され、従業員満足度の向上に貢献しております。

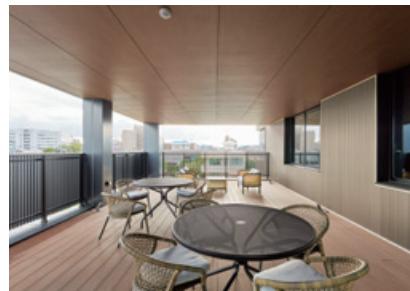
【外観】



【エントランス】



【テラス席】



【オフィス内部】



【食堂・休憩室】



【風呂場】



また、工場建屋と管理棟の屋根に太陽光パネルを設置しております。
太陽光パネル設置に伴い、年間309 tのCO₂削減効果が見込まれます。

【設置前】



【設置後】





会社概要／株式の状況

1. 会社概要 (2024年3月31日現在)

商号	株式会社エーアンドエーマテリアル
住所	横浜市鶴見区鶴見中央二丁目5番5号
設立	1924年3月4日 (大正13年)
電話	045-503-5760 (代表)
資本金	38億8千9百万円
従業員数	838名 (連結) 208名 (単体)
子会社	アスク・サンシンエンジニアリング株式会社 株式会社アスクテクニカ エーアンドエー工事株式会社 朝日珪酸工業株式会社 株式会社エーアンドエー茨城 株式会社エーアンドエー大阪

2. 株式の状況 (2024年3月31日現在)

発行可能株式総数	30,000,000株 (1単元 100株)
発行済株式総数	7,758,416株 (自己株式19,584株を除く。)
株主数	6,109名

3. 役員 (2024年6月27日現在)

取締役及び監査役

代表取締役社長	巻野 徹	常勤監査役	中村 宏之
取締役副社長執行役員	大橋 徹也	監査役 (社外)	鶴見 真利子
取締役常務執行役員	大島 武人	監査役 (社外)	森田 泰
取締役常務執行役員	高原 一登		
取締役 (社外)	田倉 榮美		
取締役 (社外)	菅谷 朋子		

執行役員

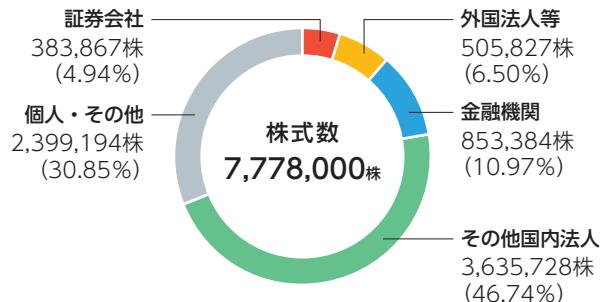
執行役員 工藤 誠司
執行役員 稲田 豊
執行役員 皆広 兆軒
執行役員 國本 正臣
執行役員 市川 智司
執行役員 田中 隆敏

4. 大株主 (2024年3月31日現在)

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
太平洋セメント株式会社	32,915	42.42
明治安田生命保険相互会社	2,313	2.98
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,268	2.92
INTERACTIVE BROKERS LLC	1,637	2.10
エーアンドエーマテリアル社員持株会	1,252	1.61
株式会社日本カストディ銀行 (信託E口)	975	1.25
株式会社日本カストディ銀行 (信託口4)	971	1.25
株式会社不二商会	855	1.10
JPモルガン証券株式会社	802	1.03
株式会社三井住友銀行	755	0.97

(注) 持株比率は、自己株式19,584株を控除して計算しております。

5. 所有者別分布状況 (2024年3月31日現在)



2026中期経営計画(第25期～第27期)策定について

「挑戦と変革」

2026中期経営計画 数値目標



2026中期経営計画は、Vision2033の達成に向けた1st Stageとして「挑戦と変革」をキーワードに、従来からある仕事の仕組み、やり方を変えていく期間と位置づけ、3つの主要施策を中心に、グループ丸となって取り組んでいきます。

◇主要施策

- I. 新ビジネスモデルとコーポレートブランドの確立による収益拡大
- II. 戦略的M&Aによる事業規模の拡大
- III. DX基盤整備による業務改革の実現

2026中期経営計画の詳細につきましては、右記QRコードよりご覧ください。



株主メモ

事業年度

4月1日～翌年3月31日

剰余金の配当基準日

3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)

定時株主総会

毎年6月下旬

単元株式数

100株

株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社

公告方法

電子公告 (<https://www.aa-material.co.jp>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合(特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受取り方法の変更などのお問い合わせ	お取引の証券会社等になります。	当社の特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行へお問い合わせをお願いします。 みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ： https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問い合わせ	右記みずほ信託銀行までお問い合わせをお願いします。	
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。



ホームページのご案内 ▶ <https://www.aa-material.co.jp>

なおIR情報ははじめ当社の最新情報は、当社ホームページに掲載しておりますので、どうぞご覧ください。



AAAM 株式会社 エーアンドエー マテリアル

〒230-8511 横浜市鶴見区鶴見中央二丁目5番5号
電話 045 (503) 5760 (代表)

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

